頌徳会グループのご案内（令和7年6月1日現在）

※急な休診や変更等もございますので、なるべく事前にご確認いただいたうえでお越しください。

日野病院 外来 診療時間表（堺市東区北野田626番地 TEL 072-235-0090）

●訪問診療 ●訪問リハビリテーション ●訪問服薬指導
●訪問栄養指導 ●通所リハビリテーション
●時間外診療 有 ●無料送迎バス運行（北野田駅⟷日野病院）

診療	診療時間帯		月	火	水	木	金	土	備考
内科	全科目予約制 午前 9:00～12:00 午後13:00～15:00	午前	●	●	●	●	●	●	専門診療科と連携しつつ総合的な視野で診療を行っています 訪問診療も対応しています
		午後	—	—	—	—	●	—	
脳神経外科		午前	—	●	—	—	—	●	脳神経全般に関する診断から治療までを行っています MRIによる検査も受付けています 訪問診療（脳梗塞等）も対応しています
整形外科		午前	●	●	●	●	●	●	レントゲン・CT・MRI撮影などにより診断・治療を行っています
外科		午前	—	—	—	—	—	●	軽度な外傷の治療を行っています（診療日は第1・3・4・5週）
神経内科		午後	●	—	●	—	—	—	

日野クリニック 外来 診療時間表（堺市中区深井中町1248番地 TEL 072-276-5111）

●訪問リハビリテーション ●デイケア メディカルフィットネスソレイユ
●夜間・土曜診療 有

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	一般内科の他、循環器、呼吸器疾患を主に診療しており、胃カメラ、超音波などの検査が可能です
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
整形外科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	レントゲン・CTなどを利用して総合的に診断しています （木曜日の受け付けは、11:00までとなっています） ※但し、第３木曜日の受け付けは12:00まで
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	—	—	
リハビリテーション	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	理学療法士によるリハビリテーションを行っています （受け付けは、終了時間の30分前までとなっています）
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
皮膚科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	皮膚科疾患全般の診療を行っています。顕微鏡、ダーモスコピー、血液検査や生検等行います
	午後 13:30～16:30	●	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	—	—	●	—	
アレルギー科	午前 9:00～12:00	—	●	●	●	—	●	食物、金属、スギやダニアレルギーの診断、治療を行います 血液検査、パッチテスト、プリックテストの検査が可能です
	午後 13:30～16:30	—	—	●	—	—	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	—	—	—	—	
形成外科	午前 9:00～12:00	—	—	●	—	—	—	水曜日午後診のみ予約制で手術を行っています ほくろ・脂肪腫・ひきつれ等以外にも様々な疾患を取り扱っていますので、ご相談ください
	午後 13:30～16:30	—	—	●	—	—	—	
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—	
禁煙外来	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	—	薬の供給が停止しているため、新規の患者さんの受け入れは休止しています
	午後 13:30～16:30	●	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
腎臓内科	午前 9:00～12:00	—	—	—	—	—	—	腎臓病と腎臓病に付随する疾患の診断と治療を行っています （完全予約制）
	午後 13:30～16:30	—	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—	

日野クリニック 血液浄化（人工透析・血漿交換など）時間表

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
早朝透析	6:00～	—	●	—	●	—	●	穿刺時痛の軽減を図るためにペインレスニードルによるボタンホール穿刺を行っています 1日を有意義にすごしていただくために朝6時からの早朝透析を行っています ※無料送迎バス有
午前透析	8:30～	●	●	●	●	●	●	
午後透析	～17:00	●	●	●	●	●	●	
夜間透析	～22:00	●	—	●	—	●	—	

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ	堺市東区北野田636番地	TEL 072-235-5800	●入所・ショート（短期入所）：150名 ●デイケア：100名
介護老人福祉施設 ソルメゾン	堺市東区菩提町2丁62番地1	TEL 072-288-2008	●入居：80名／ショート（短期入所）：20名 ●デイサービス50名
看護小規模多機能型居宅介護 ソルテイル	堺市東区菩提町2丁65番地	TEL 072-287-3300	●登録定員：29名 ●通いサービス定員：15名 ●泊まりサービス定員：9名
おひさま訪問看護ステーション初芝	堺市東区菩提町2丁65番地	TEL 072-287-3330	〔自宅にいながら24時間体制で医療・介護の面から必要な看護サービスを提供します〕
おひさまケアプランセンター	堺市東区北野田626番地	TEL 072-235-7722	〔ケアマネジャーが要介護認定の申請代行等、介護サービス利用のお手伝いをします〕

★最新情報をホームページ https://www.syo.or.jp に掲載しています。ご見学、ご相談など随時承っていますので、お気軽に各施設までお問い合わせください。

◀ 頌徳会グループ 採用情報はこちらからご覧いただけます。

VEGETABLE OIL INK

地球環境保護のため、この印刷物はベジタブルインキを使用しています。
また、有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。

ひだまり 72
頌徳会グループ広報誌「ひだまり」2025 夏号 Vol.Ⅲ No.72 発行／社会医療法人 頌徳会 総務部 ★ご希望の方に無料配布します デザイン／so much

頌徳会・頌徳福祉会と地域を結ぶ情報誌

ひだまり

2025 夏号
Vol.Ⅲ No.72

特集 日野病院 退院支援の強化について

頌徳会グループお役立ち情報

理事長コラム

頌徳会グループのご案内

Primary Ship 頌徳会グループ

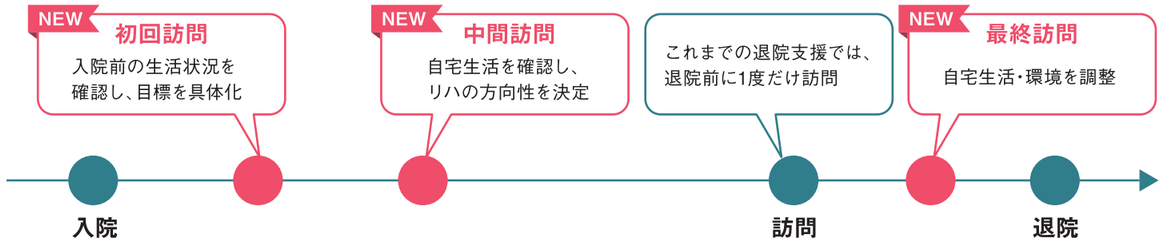
日野病院　退院支援の強化について

“家に帰っても大丈夫”と思えるまで寄り添う支援を

当院では、患者さんが退院後も安心して自宅での生活をおくれるよう、実際の生活環境をふまえた退院支援を強化しています。今回はその取り組みについて、複数回の自宅訪問を通じて目標の具体化と支援を行った事例を交えてご紹介します。

■日野病院での退院支援の取り組み

これまでは、退院前にご自宅の様子を確認させていただく機会が1回だけと限られており、実際にご自宅に帰ってから「思ったより大変だった」と感じる方もいらっしゃいました。そこで当院では、ご自宅での生活環境の確認や相談の機会を2回、3回と増やしながら、その方に合った生活の準備を一緒に考えて進めていく取り組みを始めています。安心して退院日を迎えられるようにしっかりサポートを行っています。



■事例紹介　　左大腿骨頸部骨折の術後、日野病院に入院されたAさん（80歳）の場合

1.入院当日

患者さんの状態
・車椅子移動

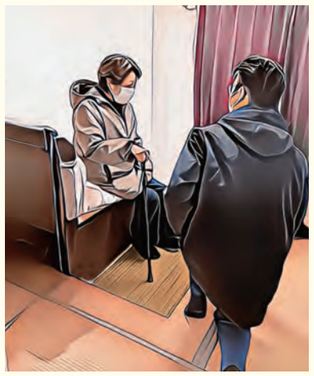
患者さんの要望
「歩いて、なるべく早く帰りたい」

2.入院1ヶ月後の自宅訪問（初回）

実施目的・内容
・患者さんご本人へ現状の確認
・目標設定の具体化

訪問後の目標
・歩いて10分のスーパーに行くことができる。
・棚や冷蔵庫の下段の引き出しから安全に物を取り出せる。

患者さんの要望の変化
訪問前：「早く帰りたい」
訪問後：「今、家に帰るのは不安」



3.目標を具体化した後のリハ

リハ実施内容
・キャリーバックを持って買い物練習を実施

リハでの気づきと改善
・お店の中で買い物カートとキャリーバックを一緒に持っての移動は難しいため、買い物かごを乗せることが出来るシルバーカーを提案

4.退院前の訪問指導（最終）

実施目的・内容
・環境の最終調整
・医療と介護の連携
・患者さんご本人の不安軽減

患者さんの状態
・独歩自立
・買い物動作はシルバーカー使用
・買い物や宅内動作を安全に実施できる

患者さんの要望の変化
「家に帰っても大丈夫そうだ、安心した」

気づきと改善
自宅からスーパーまでの買い物ルートは、これまで凸凹した道を通っていたが、舗装された別の道を新たに提案

訪問を重ねる中で、生活の中の課題を認識し、それに向き合う中で「できること」への自信も育まれ、安心して退院していただけました。

■今回の訪問指導を行なった医師のコメント

日野病院
医師 崎下（さきした） 雄佑（ゆうすけ）
リハビリテーション科専門医

今回の事例では、退院前に患者さんのご自宅を複数回訪問し、実際の生活環境でリハビリテーションや動作の確認を行いました。これにより、病院内のリハビリテーションだけでは見えにくい、退院後の生活上の課題（例：どう買い物するかや店までの道のり、自宅で物を移動させるのに必要な動き）が明確になりました 。

最初の訪問ではご本人も退院後の生活に不安を感じていましたが 、訪問を重ねて具体的な目標を設定し、シルバーカーの利用など実際の生活に即した対策を一緒に考えることで、最終的には「家に帰っても大丈夫そうだ」と安心感を得られました 。

退院後の生活を具体的にイメージし、ご本人の不安を取り除きながら、実際の環境に合わせた細やかな支援を行うことは非常に重要です。実際の生活場面を見据えた退院支援の強化が、患者さんの安心した在宅復帰に不可欠です。

日野病院　令和7年4月より、井上医師が着任されました。

医師 井上（いのうえ）　聡志（さとし）
日本整形外科学会　専門医

このたび、日野病院に着任いたしました井上聡志と申します。私はこれまで整形外科医として京都第二赤十字病院や京都中部総合医療センターに勤務し、救急医療の最前線から地域医療まで外傷を中心に幅広く診療に携わってまいりました。趣味は旅行とグルメで、かん袋の壺入りくるみ餅を一人で食べるのが夢です。

整形外科の疾患は多岐にわたりますが、その多くは日常生活に支障をきたすことがほとんどです。特にケガや骨折などの外傷は思いもしない時に受傷するため、手術を受けた後も今まで通りの生活ができるか不安に思われる患者さんが多くおられます。私はその不安な心に寄り添いながら、患者さんの背景や生活に合った目標を設定し、最適なリハビリテーションを当院のスタッフとともに提供していきたいと考えております。患者さんから笑顔でこの病院にかかってよかったと言っていただけるよう粉骨砕身いたしますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

「令和６年度　第４回　ケアマネ交流会」を開催しました。

近隣のケアマネジャーの方々に当院の意思や特性・取り組みをご理解いただくことで、各専門職と顔の見える関係を構築し、後の連携に繋げることを目的に開催しました。31名のケアマネジャーさんに参加いただき、前半は当院の医師による講義を、後半では当院で実際に行っているリハビリテーションをケアマネジャーの皆さんに体験していただきました。

▲日野病院 杉本医師による講義「これって肺炎？？」

▲ドライビングシミュレーターとパスリーダー（磁気刺激装置）を使ったリハビリテーションを実際に体験。

参加者の声

- 症例での説明がわかりやすかった。先生や病院側からの考え方もざっくばらんに聞けてよかった。
- ドライビングシミュレーターは運転再開の判断の一つになり、免許返納を決意する機会にもなると思った。
- 実際に腕の上がらないケアマネジャーの方がパスリーダーを体験し、上がるようになり驚いているのを見て効果のすごさがわかりました。

日野病院5階イベントホールにてミニコンサートを開催しました。

morimoto音楽堂さんによるピアノ・オーボエ・フルート・打楽器での生演奏を鑑賞しました。特別感のある雰囲気に包まれながらコンサートが始まり、終了後は少し背筋が伸びたように、晴れやかな笑顔でお部屋に帰って行かれる患者さんの姿がとても印象的でした。このように季節に合わせたイベントを今後も企画していきます。

100名以上の患者さんが鑑賞！

▲曲目は「港町十三番地」や「瀬戸の花嫁」など懐かしい曲ばかりで、生演奏に聞き入ったり、手拍子をしたり、口ずさんだり等、皆さんが思い思いの方法で鑑賞。

患者さんの声

- 昔のことを思い出して感動で泣いちゃいました。生演奏は一味ちがいました！病院でこんな思いができると思わなかったです。
- これまで音楽会に行ったことがなかったから貴重な経験ができて良かったです。良い時代の知ってる曲が多かったから聴いていてとても楽しかったです。

日野クリニック　健康診断の予約を開始しました。

従来は企業の団体健康診断のみ早朝予約の対応を行い、個人での健康診断は診察時間内に来院いただき受付の順番で行っていましたが、待ち時間短縮と長時間滞在による感染リスクを考慮し、個人の健康診断の予約を開始しました。

予約時間帯の来院が難しい患者さんには、従来通り診察時間内での健康診断も継続して行っています。予約方法については健康診断内容の聞き取りと費用の説明があるため電話で対応しています。予約をご希望の方は、前日の16時半までにお電話にてお申し込みください。

待ち時間がなくなったことで、ご利用いただいた患者さんからは好評をいただいています。

予約可能時間

	月	火	水	木	金	土
午前	8:00～8:35	8:00～8:25	8:00～8:35	8:20～8:35	8:00～8:35	×
午後	×	×	14:00～15:50	×	14:00～15:50	×

お問合せ総合窓口　TEL:072-276-5111

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ　ソルヴィラージュにご入所されていたご利用者のご家族から、心温まるお手紙をいただきましたので、ご紹介します。

父母が生前中は、日野病院・ソルヴィラージュの職員の皆様には、私たち家族が大変お世話になりありがとうございました。

母がソルヴィラージュに入所させていただく予定でしたが、この夏に、春先に亡くなった父の後を追うように旅立ちました。

母は、父の死後、遺影に向かい「お父さんは、日野病院とソルヴィラージュで、みんなに優しくしてもらって幸せやったね。」と話しかけていました。また「面会に行くと、看護師さんも介護士さんもみんな親切に声をかけてくれて、嬉しかった。」と私に笑顔を見せ「デイに行くのならソルヴィラージュがいい。」と言っていました。

私は、親戚や友人から、仕事を持ちながら、片道40分かけての面会や診察、介護をしたことを褒めてもらっています。父母のしていただいたこと、家族にまで寄り添ってもらったこと、心配りや気遣いや温かい言葉で“頼れる安心感„から、家族旅行で楽しい思い出ができたこと、これも「頌徳会の職員の皆様のお陰でできたこと。」と話しています。本当にありがとうございます。

最後に、母の入所に向けてご尽力をいただいた○○さま、ご多忙の中、ありがとうございます。

母の入院病院からの退院後の相談をした日、ソルヴィラージュ入所へ幸せへの虹を架けていただき、とても嬉しかったです。

口喧嘩をしつつも、いつも一緒だった父と母の仲の良さで、二人で虹より高いところに行ってしまいましたが、頌徳会の職員の皆様に出逢えたことで幸せな日々を過ごせたと思います。私も、していただいたことを支えに、これからの日々を明るく過ごしたいと思います。

秋の気配が漂い始める季節の変わり目、皆様どうぞご自愛下さい。

知って安心。医療・介護インフォメーション

シリーズ第15弾 訪問薬剤管理指導について

訪問薬剤管理指導とは

通院が困難な方のご自宅や施設に、医師の指示により薬剤師が訪問し、お薬を直接届けるサービスです。お薬を届けるだけでなく、服薬指導や残薬の管理、薬の見直しまで行います。ご自宅の落ち着いた環境でしっかり説明させていただくことでお薬への理解が深まり、不安なく薬を内服できるようになったり、自己判断で中止してしまうことを防いだりする効果が期待できます。
お薬にお悩みのある方は、ぜひ訪問薬剤管理指導のご利用をご検討ください。

訪問薬剤管理指導で受けられるサービス内容

薬剤師が薬を自宅でお渡し・
他の医療機関の薬や食べ物との
飲み合わせの確認

薬の保管方法の確認・
服薬しやすい内服方法の提案

服薬状況の確認と服薬管理の提案・
薬に関する相談

頌徳会グループの訪問薬剤管理指導にはこのような特徴があります！

医療施設との連携が充実しています

薬剤師による訪問薬剤管理指導には、病院薬剤師によるものと調剤薬局の薬剤師によるものがあります。病院薬剤師の訪問薬剤管理指導は、主治医や看護師と密にコミュニケーションをとり、カルテを確認することができるため、ご利用者の情報をスムーズに入手し、迅速かつ的確に対応できます。

グループ間の情報連携が充実しています

ご利用者の生活スタイルや健康状態などをチーム内で情報共有することで、各部門が課題としっかり向き合い、より良いサービスの提供に繋げています。

患者さんの声

●自宅まで薬を届けてくれるので、自宅で落ち着いて薬のことが聞けて安心。
●はじめは飲み忘れがあったけど、色々相談して工夫してくれたので飲み忘れることがなくなった。
●薬を届けてセットまでしてくれるうえ、体調をいつも気にかけてくれて話しやすい。

お問合せ総合窓口：日野病院　TEL：072-235-0090

理事長コラム 「自分で考えよう。」

理事長 日野 頌三

齢は80を超えてしまった。今後10年のことは所詮今後のこととしか考えられないけれど、日本のみならず、世界を含めた大変革が始まっているらしいことに注意を喚起しておきたい。

かつて「アメリカ・ファースト」を掲げて登場したトランプ氏は、当初は既存の政治体制に一石を投じる存在として注目された。しかし、近年の発言や行動を見るに、彼の主張はさらに過激さを増し、民主主義の根幹を揺るがすような言動が目立つようになってきている。2021年の連邦議会襲撃事件を契機に、その政治姿勢には疑問符がつけられることとなり、アメリカという国の在り方そのものが問われ始めた。

一方で、この動きはアメリカ国内にとどまらない。ヨーロッパでは右派ポピュリズムの台頭が続き、アジアにおいても権威主義的傾向が強まっている。SNSやAIの急速な進化が、情報の偏在と分断をさらに助長し、人々の「共通認識」を形成する基盤が揺らぎ始めているのだ。とにかくあわただしい。

私から見れば、今はまるで昭和の戦後直後と似た空気すら感じられる。価値観が根本から再編され、新たな秩序が形成されようとしている。

果たして日本はどうなるのか。この国の行く末を案じるのは当然のことだが、同時に、次の世代に希望と知恵を託さねばならないとも思う。だからこそ、今こそ「自分の頭で考える」ことの大切さを、若い人たちに伝えたい。

日野病院　阪神タイガースリーグ開幕戦のパブリックビューイングを実施しました。

日野病院では、楽しみながら体を動かすことで、自然と活動量を増やすことを目的に、様々なイベントを実施しています。今回のパブリックビューイングでは、開幕投手が当会で応援している村上頌樹選手ということもあり、患者さん・スタッフ総勢約50名以上で応援を行いました。病棟ではすぐにベッドに横になりたいと話される患者さんも、この時ばかりは「まだ大丈夫！」と懸命に応援していました。

▲阪神タイガースの攻撃時はメガホンを叩いて応援し、村上選手がアウトを取る度に拍手が起こりました。

▲途中には村上頌樹選手からのメッセージムービーが流れ、患者さん・スタッフともに元気づけられ、さらに応援に熱が入りました。

▲スタッフのギターの伴奏に合わせて六甲おろしを歌うなど、さながら球場で応援している様な、熱気あふれる雰囲気に包まれました。

患者さんの声

・左手のリハビリと思って、メガホンを左手で持って応援しました。あっという間に時間が経ちましたね！
・全然疲れなかった！ギターも上手やったよ。後ろの方からでも画面は綺麗に見れました。
・周りの一緒のファンと応援できたのが良かった！臨場感があった！応援歌が良かった。
・バルーン叩いたりしたことなくて、叩いてみたかってん！お土産にもなったし、勝ったし楽しかったで！

頌徳会グループ 理念　生命の花を咲かせます　生きる力を支えます　力を活かして支えます